

# ICLS: Immediate Cardiac Life Support

(即時の) (心臓麻痺) (生命) (支える)



外来看護師 松浦敬子  
倒れている人を見つけたら、1分1秒を争う緊急事態に医療者として何をしなければならぬか、何が出来るのかを学びました。AEDが普及し、助かる命が徐々に増えてきています。掛川市では、AED使用で6名の方が社会復帰しています。  
病院内だけではなく、病院



人形を使って挿管介助

以外の場所でも助かる命を助けるために、知識と技術を身に付け、瞬時に適切な救命処置が出来るように訓練を積んでいます。今後は地域の皆様にも伝えていけるように、医療者として努力していきたいです。

私達は突然の心停止に対する最初の10分間を、実際に居合わせた人や、応援に駆けつけた人々と協力して、チーム蘇生出来ることを目指しています。質の高い医療を提供できるように蘇生に対するシミュレーショントレーニングの研修中です。



循環器科 岡崎医師

# ICLS 研修

10/27

看護部  
だより

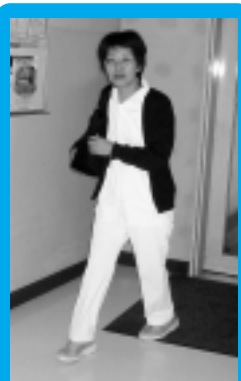
# ナースキャップ

No.7

看護師は  
夜勤でこんなことを  
しています

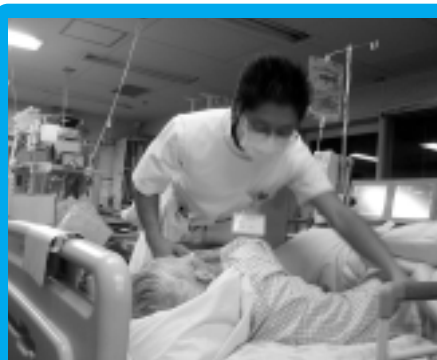


現在、掛川市立総合病院の看護師は3交替・2交替勤務をしています。24時間の中で看護師の仕事は夜勤時間の方が長いわけです。今回一般の方には余り知られていない病棟ナースの夜勤の仕事をご紹介します。

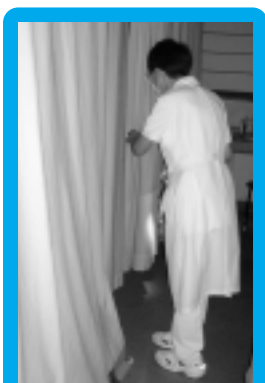


ねむいけど…夜の出勤風景

病棟は7病棟あり、夜勤のナースは一病棟3〜4人です。日勤の半分以下の要員になります。夜勤の主な仕事は、患者様が安全に夜を過ごされるよう援助することです。重症から軽症までの患者様を少ないナースで見守るため、その緊張はかなりのものです。2時間毎に巡視に行きます。その間に自分で動けない方は、体の向きも換え、重症の方は、全身の観察・点滴管理・モニター類のチェック等を行います。最近、認知



ナースマンも夜中に眠れない患者様のお世話をしています



患者様をそっと見廻ります

症のため安全を守るのが苦慮される場面も多く見られます。夜勤看護師は、朝の光がさして来るとほっと一息つきます。「ああ今日も無事に終わった」という安心感と疲労感を抱えて帰っていくのです。